

# 本による二酸化炭素の排出 を減らすために

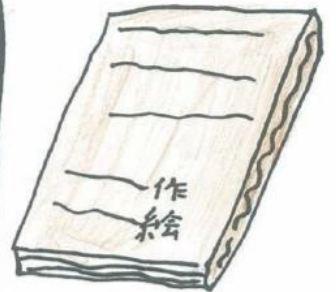
地球温暖化  
地球温暖化とは二酸化炭素の量が増えて地球全体の平均気温が上昇してしまうことです。そして、今は地球温暖化が進んでいます。

電子書籍と紙の本で読むのどちらがエコになるのか。



きっかけは本を読むのが好きだし自分は電子書籍と紙の本両方で読んでいたからどちらで読むほうが環境にいいのかわからなかったです。

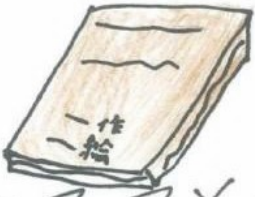
紙による二酸化炭素の排出  
1冊の本を生産するのに糸約3kgの二酸化炭素を排出しています。これは電子書籍リーダーへの移行は当然のことと思えるかもしれない。しかし、実際はそれほど単純ではない。



3kg

電子書籍による二酸化炭素の排出  
 デジタルリーダー一台を生産するのにコルタンのような  
 鉱石を含む14.96kgの鉱物の採掘を必要とするというこ  
 を明らかにしている。79Lの水と、100kWhの電力量  
 (つまり二酸化炭素29.93kg分)がバッテリーを生  
 産し、回路をプリントするのに必要であること  
 も加えねばならない。だから本を紙の本で読む  
 ことは電子書籍で読むより26.93kg以上エコ  
 だということがわかります。さらに、本のこうかんや  
 公共図書館、古本市場を利用することでさらにエ  
 コになります。

29.93kg以上



3kg < 29.93kg  
 差  
 26.93kg以上

できること!!

できるだけかんきょうに  
 やさしい本の交かんや  
 公共図書館、古本市場など  
 を利用する。

参考文献  
<https://wired.jp/2013/02/102/ebook-ecol>  
 電子書籍は本当に紙の本よりエコか?

かんそう

この環境の学習で思ったことは意タにも紙の本より電子書籍のほうが二酸化炭素を排出していたことだ。さらに、公共図書館などを利用することでよりエコになるとわかった。だから、これからは、環境にやさしいものを利用するようにしたい。